

## 当院のリハビリテーション

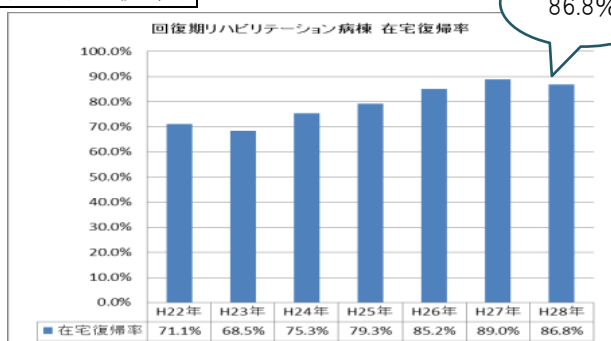
琵琶湖中央病院リハビリ療法部は、平成 29 年 4 月に理学療法士 9 名、作業療法士 2 名、言語聴覚士 3 名の全員が国家試験を合格し、新入職者として迎え入れることができました。総勢で理学療法士 75 名・作業療法士 32 名・言語聴覚士 10 名の体制で入院・外来・通所リハビリ・訪問リハビリ業務に携わっています。療法士 117 名は県下最大で十分な個別リハビリが提供できる体制を整えています。

近年、「質の高いリハビリ」の必要性が問われ、要件として、まずは量的なリハビリの提供体制が基本にあります。回復期リハビリ病棟では患者一人に一日で 2 時間以上の個別リハビリが 365 日提供されていることが前提とされています。本年 3 月の実績は 2 時間 15 分で、新規体制下で更なるサービスの提供が可能と考えています。集中的に十分な量のリハビリを提供することが、早期の自宅退院に繋がるとされています。

当院の回復期リハビリ病棟の在宅復帰率のデータは下記資料 1 の通り、3 病棟 130 床の平成 28 年実績は約 87%となっています。

全国の平均 78.3%と比較しても、より多くの方が自宅に戻っていることが判ります。

資料 1. 在宅復帰率

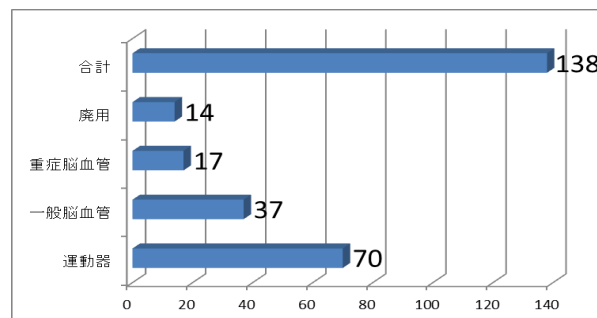


疾患別リハビリの実績は資料 2 のように平成 29 年に入り、すでに 138 名の新規入院患者のリハビリを実施しています。内訳の概要は、骨折等が 70 名、脳卒中が 54 名でした。この新規入院者数は増加傾向にありますが、前述した療法士の体制強化で対応したいと考えています。

今後とも量的基盤を軸に質の高いリハビリを提供したいと思います。

資料 2. 新規入院リハビリ患者数 3 か月実績

(平成 29 年 1 月～3 月)



リハビリ療法部 部長 田中 隆司

## 居宅介護支援事業所移転のお知らせ

今まで病院外にあり何かとご不便をおかけしていましたが当病院居宅介護支援事業所が、2 月 17 日病院内(A 棟 1 階つきあたり奥)に移転しました。当事業所は現在 4 名のケアマネジャーが在籍しており、約 150 名の利用者さんのサービス調整、相談業務等に日々かかわっています。それ以外にも、地域での多職種連携、各種研修にも積極的に参加して、ケアマネジメントの質の向上を目指しています。

事業所の移転により病院とも今まで以上に連携を緊密にとっていこうと考えています。介護のこと、制度のことでお困り、ご相談がありましたらお気軽にお声がけください。

今後ともよろしく願いいたします。

居宅介護支援事業所 係長 高田和宏

## 今年の新入職員は・・・

看護師 10 名 看護補助 1 名  
理学療法士 9 名 作業療法士 2 名  
言語聴覚士 3 名 リハビリ助手 1 名

計 26 名

精いっぱい頑張りますので、  
どうぞよろしく願いいたします！